

*各種大会で多くのクラブが大活躍

- ラグビー部
第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会和歌山県大会
優勝 <決勝>和工14-3近大附属和歌山 **花園出場**
- バスケットボール部
第54回県立高等学校バスケットボール秋季選手権大会 **優勝**
<決勝>和工91-80近大附属和歌山 **ウィンターカップ出場**
- 卓球部
和歌山県高等学校新人卓球大会 男子学校対抗 **第3位**
男子シングルス**優勝** 川崎喬介(機械1甲) **全国大会出場**
- バレーボール部
平成29年度県高校バレーボール選手権大会 **準優勝**
<決勝>和工0-2開智
- 陸上部
第68回男子和歌山県高等学校駅伝競走大会 **準優勝**
第72回**国民体育大会**少年男子3段跳**第7位** 南出拓真(電気3乙)
- サッカー部
第96回全国高校サッカー選手権和歌山大会 **第3位**
- ハンドボール部
和歌山県高等学校ハンドボール新人大会 **第3位**
- レスリング部
第72回**国民体育大会**少年男子グレコローマンスタイル120kg級
第3位 檜山魁豊(電気3乙)



【ラグビー部3年連続23回目の花園】 【バスケ部ウィンターカップ出場】



【卓球部全国大会出場】 【バレーボール部】 【陸上部 駅伝】



【サッカー部】 【ハンドボール部】 【国民体育大会入賞】

*税に関する高校生の作文 和歌山市租税教育推進協議会長賞受賞

1,800編を超える応募の中、産業デザイン科1年生の宮本紗季さんの「平和のために」と題した作文が高い評価を受け、和歌山市租税教育推進協議会長賞を受賞し、11月30日に表彰式が行われました。 【表彰式】



校生の作文表彰式

*全日本小中学生ロボット選手権地区予選・きのくに高校生ロボットコンテスト

11月18日(土)に本校体育館において、『きのくにロボットフェスティバル2017地区予選会(小・中学生)』が行われました。小学生・中学生の両部門とも様々な工夫が施されたロボットが集まった戦いとなり、熱戦が繰り返され、アイデアやデザイン、技術賞の選出にも大変苦労しました。上位に入賞した小学生5台、中学生6台は12月17日(日)に御坊市で開催される『きのくにロボットフェスティバル2017』に出場します。大会当日に向け、ロボットの改良や操縦に慣れ、上位進出を目指してほしいものです。

翌日の11月19日(日)には、同じく本校体育館において「きのくに高校生ロボットコンテスト」が行われました。県内の工業高校及び工業系の学科を持つ高校から、ロボット8台が参加して熱戦が繰り返されました。結果、本校の機械工作部のロボットが見事に優勝しました。



【小学生の部】 【中学生の部】 【優勝した機械工作部のロボット】

*書画家 田中太山先生による特別授業「産業デザイン科」

和歌山県生まれで、ニューヨーク在住の書画家である田中太山先生をお招きして、特別授業を行いました。先生は、文字と絵を融合した書画を得意とする書画家で、文字を絵にする「笑文字(えもじ)」や名前の意味語源から詩を作る「名前の詩」があります。メディアにも多数出演してラジオ番組や新聞連載等も持つおられ、現在はアメリカが認める卓越能力者ビザを取得されニューヨークで活動中です。産業デザイン科1年生40名が、その「書画作品」を創作できるよう、田中先生に直接指導いただきました。生徒達は楽しみながらも真剣に作品づくりに取り組み、素晴らしい作品を描くことができました。田中太山先生、本当にありがとうございました。



*鉄筋組み立て実習

建築科2年生がものづくりマイスターの奥村弘務氏をお招きし、鉄筋組み立て実習を行いました。まずは安全に行う方法を学び、実際にベタ基礎や柱脚、波除けブロックの鉄筋組み立て、結束線で鉄筋を縛る作業を行い、現場で求められる作業の正確さ、効率、そして安全の大切さを学ぶことができました。



*生徒会役員選挙

11月15日(水)5、6限目に平成30年度の生徒会役員選挙を行いました。最初に現生徒会役員を代表して生徒会長から退任のあいさつがあり、本校選挙管理委員会の進行のもと、立候補者並びに推薦者の立会演説を行いました。どの候補、推薦者も堂々とした演説を繰り返しました。



*工場見学

産業デザイン科2年生が(有)ハヤシ・シザーズと(有)エアロ・ベースの工場見学を行いました。両社とも和歌山から全国に優れた技術を発信しているベンチャー企業であり、その現場を実際に見て体感することにより、今後の産業デザイン教育に生かすことを目的として行いました。両社とも本当にありがとうございました。



*地震・津波避難訓練

11月1日(水)10時に緊急地震速報の全国的な訓練が行われました。本校においても、その訓練に併せて同時刻に地震・津波に対する避難訓練を行いました。地震の発生を知らせる緊急地震速報が入り、安全確保を行った後、津波警報が発令されたという想定で一斉に本館に避難しました。今後、様々な検討や検証をして、より効果的なものにしていきたいと思っております。

